漫画／
影山なおゆき
原作／カプコン
協力・監修／読売テレビ・
CloverWorks
その「真実」、異議あり！
逆転裁判
逆転特急、北へ
C641
JUMP COMICS

漫画／影山なおゆき

原作／カプコン

協力・監修／読売テレビ・CloverWorks

成歩堂龍一

正義感あふれる若き弁護士。「依頼人を信じる心」を武器に法廷で熱く戦う。

綾里真宵

成歩堂の師匠の妹。霊媒師の修行中で、成歩堂の相棒的存在。

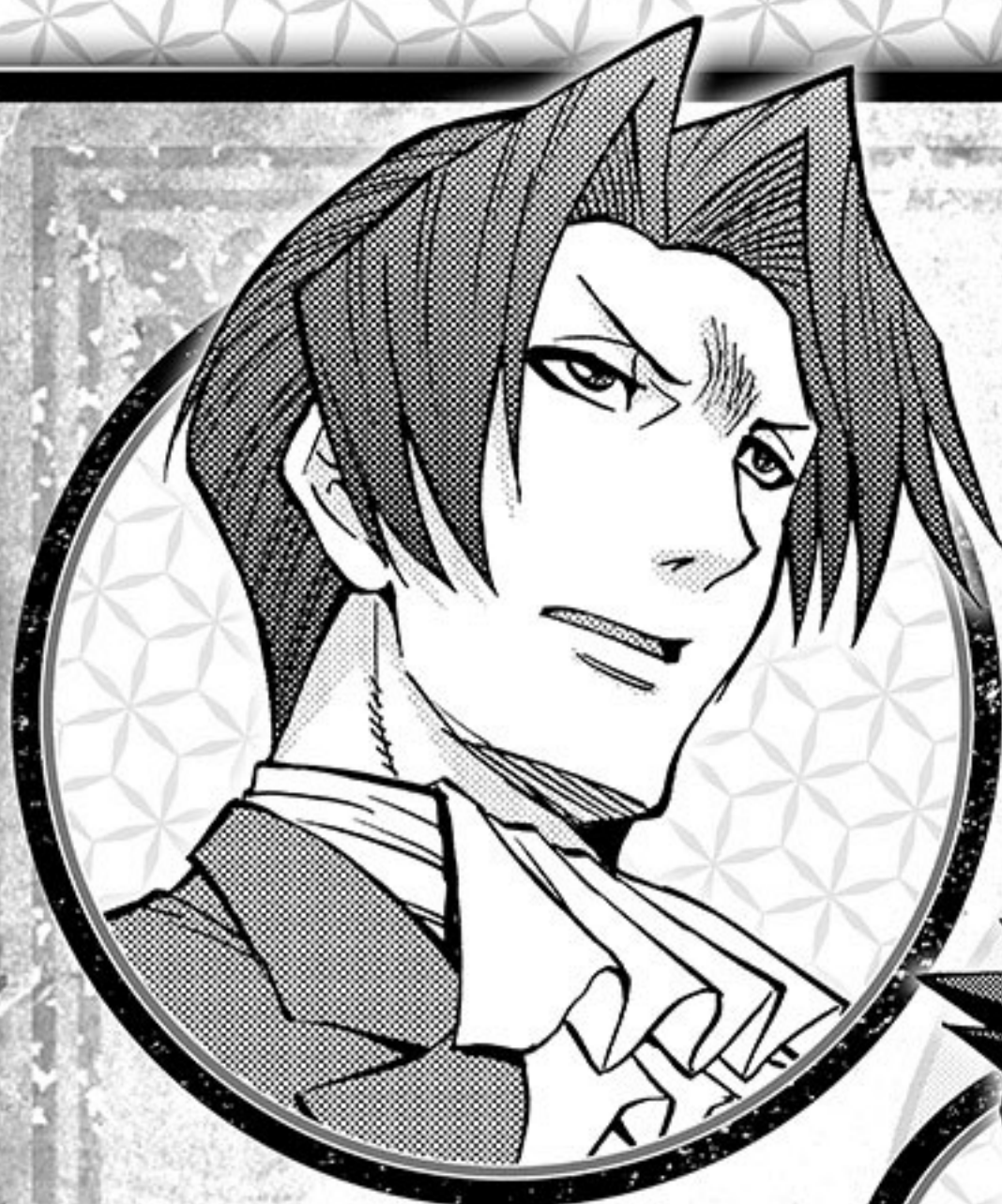
御剣怜侍

成歩堂のライバルで、時に対立し時に協力し合う天才的な検事。

糸鋸圭介

所轄署の刑事。通称イトノコ刑事。

裁判長

成歩堂の事件をよく担当する裁判長。

◆これまでのあらすじ◆

成歩堂龍一は、綾里法律事務所の新人弁護士であった。所長の千尋の指導のもと、初めての殺人事件でも無罪を勝ち取った。

ところが千尋が殺される事件が発生。容疑者は千尋の妹の真宵。真宵の弁護をする成歩堂だが、検事は天才と呼ばれ、有罪判決のためには手段を選ばない御剣怜侍。苦難の末にこの事件を解決した成歩堂は真宵と共に事務所を引き継ぐことになった。

その後、成歩堂はトノサマン殺人事件、御剣が容疑者となった殺人事件など難事件を次々と解決してきた。これらの事件を経て、成歩堂はかつての友、現在はライバルの御剣とさらなる成長を遂げて…。

目次

contents

第1話

その「真実」、異議あり!
逆転裁判
逆転特急、北へ

成歩堂法律事務所
成歩堂龍一宛に
一通の招待状が届いた
12月31日大晦日
特別特急「銀星号」初運転
〈機関車で初日の出を見よう〉
ツアー
鉄道マニアなら誰もが欲しがる
「銀星号」の招待状

送り主は
ナーリキン共和国の大富豪
ハブリー・リッチナンデ氏
超親日家にして超鉄道マニア
日本好きが高じて
日本に帰化
うなる私財を投じて
地方の廃線を
まるごと買い取って
豪華特急「銀星号」の
路線を造り上げた

そんな大富豪から
招待されてしまう
成歩堂龍一
有名人だね!
セレブだね!

ありがたく
そのご招待は受ける
いいよね個室だよ個室
そして当然
なるほどくんの
相棒である
あたしも乗るのだ!!
成歩堂 龍一 様

やったねー
豪華寝台列車の旅！
セレブの仲間入り
ボク宛の
招待状を見て
騒ぎすぎだよ
真宵ちゃん

だって銀星号って
テレビでも話題だよ
超リッチな列車
なんだよ
それの招待状だよ
普通は
超高倍率の抽選に
当たらないと
乗れないいんだよ

すごいね！
こんなのに招待
されちゃうなんて
なるほどくん
行くしかないよ
なるほどくん

気になるのは
そこなんだ
ん？
何が？
成歩堂法律事務所

ボクはそのハブリー・リッチナンデ氏とは会ったことがないのに…
なぜかな?と思ってね…

調べてみたけど大変な親日家で世界的な超大富豪
日本の廃線を買い取った時は大変な話題となった
だけど彼はアメリカで…

ん?

行かないなんてありえないからね!
え…

セレブの列車に乗るからね!
なるほどくんが行かなくてもあたしは行くからね!

銀星号

12月31日　16時00分

アンタ達もッスか!
ほぉ～
これは奇遇ですな

イトノコ刑事!?
裁判長も?
チケット当選したの?

こう見えても
くじ運いいほうッス
この列車で
湯治に行こうと
ゆうわけです

じゃーん!
あたし達は
招待状～
えー!?
招待状ッスか!
それはなんとも
うらやましい

成歩堂龍一様と
綾里真宵様
ようこそ銀星号へ
わたくし客室係の
リックと申します
1号車ガイド役　リック

よろしく
リックさん
お二人のお部屋は
桜の間です

おおおおおお
すごーい
ホテルみたーい
1号車
個室(桜の間)

ありがとうございます
銀星号はリッチナンデ氏が日本の廃線を買い取り造り上げた最高の列車なのです

内装に至るまですべてリッチナンデ氏自らデザインを手がけ
3号車　個室(藤の間)

3号車　個室(梅の間)
列車全体に最新テクノロジーを駆使しています

更に乗務員全員リッチナンデ氏の祖国…

ナーリキン共和国から連れてきているのです

リッチナンデ氏は日本好きが高じて日本に帰化されたそうですね
え――…そのリッチナンデ氏の夢「列車に乗って旅する楽しみ」を追求したのがこの銀星号による旅なのです

どうぞ快適な旅をお楽しみ下さい

パタン

なるほどくん探検に行こう
え…休みた…
探検！

あれ？
バタン

！

失礼「菊の間」というのは…？

こちらでございます
藤

お久しゅう

キミもか

お客様はどちらへ？
探検でーす

結構ですね しかし他のお客様のご迷惑にならないようお願いしますね
はーい

こちらが菊の間です

バタン
ガチャ

なるほどくん探検行こ！
？うん…

……

バタン
あの人は藤の間…か

緊急配備急げ!
到着の機体より
逃走の容疑者は
依然行方不明
付近交通網の
警戒を徹底されたし
容疑者発見を第一に
付近住民の安全には
十分に配慮されたし
空港

やばいな!
今夜は荒れそうだ
これから夜に
なるってのに
こりゃ見つからないぞ

国際問題だぞ
これは…

はぁー

ほうほう
2号車は食堂車なんだね

食堂車

なんだろう…トラブルかな？
ジリリリリリリリリリリ
お…発車のベルか

ボォーーーッ
シュ
銀星号 16時30分 出発

いよいよ出発だね！
ガタッ
ゴトッ

ボーー

ポ
ォ

うはっ
眺めいいよ
なるほどくん
うん…

コッ
コッ
ん？

カチャ
どうも！
遊びに来たッス
イトノコさん
だー

レジーナさん
案内ありがとッス
どういたしまして

パタ。

作戦開始だ
キングを
我が手に

了解…
あと先ほど
食堂車で
聞いている!
おそらくオーナーが
ああなる前に
オーダーされた物
だったんだろう

この程度のことで
作戦中止はできない
手筈通り
進行するだけだ!
列車のダイヤと
同じことさ
…はい

カチャ

お客様
ご案内は
必要ですか?
スコッチを
頂けますか?
畏まり
ました
藤
ボォォォ
17時54分

こちら
真宵隊長

1号車個室
桜の間で
爆弾発見!

こちらトンガリ隊員
直ちに解体作業に
はいるッス!
3号車　廊下
ええっー!
真宵隊長は
爆弾解体は
素人であります

大丈夫だ
真宵隊長
トンガリ隊員は
爆弾解体3級ッス
それは
スゴイ
いいコンビ
だなぁ…

こちらで
作業行程を
ナビするッス!

しかし
すごいッスね
トランシーバー
おもちゃとは
思えないッス
フフン

テクノロジーの
進歩はすごいのだよ
トンガリ隊員
爆弾と
同じッスね
あのー
お客様

あっ
レジーナさん！
何事です？
爆弾がどうとか…

あそびッス！
日本人にとって
豪華列車って
事件が起こる
ものなんス！

はぁー
お客様そろそろ
18時…
3号車の皆様は
ディナーの時間です
おっと
そうだったッス
!?

なにそれ！
時間決まって
るの？

銀星号は
食事の時間が
決まっているんですよ
1号車の皆様は
20時からです

てことで一足先に
ごちそうになって
くるッス！

18時12分

うまいッス！
ムシャ
ムシャ
生きててよかったッス!!

…で
2号車　食堂車

なんでそれメシ食うのに持ってきてるんスか!?

いやあどこに行くにもコレがないと
落ち着かないんですよ！

裁判長は温泉に行くんスよね？それも一緒に風呂に入るッスか？
モグ
モグ
当然です

おっ電話失礼するッス
ピッ

はい…
な…なんスと！
大変なことになってるッスね!!
とにかく注意するッス！

それじゃ…
事件ですか

え…えらいことに
えらいことになったッスよ!!

さて！ボクらも食堂車に行こう

真宵ちゃんトランシーバー持ってくの？
そっいつイトノ…トンガリ隊員からの緊急通信が来るかわかんないでしょ!!

あっ
もう皆いる
19時59分　食堂車

菊の間の
あの人がまだか

ズ ズズ

いや〜
落ち着くッス
列車の個室って
のがいいッスね
いやまった
…
あ

食堂車に
木槌を忘れて
きました
ちょっと取りに
行ってきます

お…おいし〜い!!
生きててよかった〜

さすがセレブのディナーだねなるほどくん

ハハそうだね

あれ?裁判長!
え?

ホントだ…
いやいや私としたことが
食堂車に木槌を忘れてしまいました

ジャ
ジャ
ジャ
ジャ
ジャ
ジャ
ジャ
はっ
なんだ？
銀星号のエンブレム！
ジャ
ジャ
きっとショーが始まるんだよ
なんなんだろうね なるほどくん
おばあ様
なんだい バターデ

ボオォ

いやあ
落ち着くッス…
列車の個室って
いいもんッス

裁判長は
木槌見つかった
ッスかね
食堂車に
木槌を忘れて
しまいました
取りに行ってきます

ガガーン
うわわ

パッ
な…なんスか!?
は!?

あわわわま…真っ暗ッス～～～
なにが起こっ…た
…ス
ギャあああ

パ
あっ
ついた
ゴトン
ゴトン
はーっ
びっくりした
動き出した
ね…
皆さん
大丈夫ですか
ええ…
お騒がせして
しまいましたね
おばあ様

動いた…
なんだったスか
さっきの…人魂
カチャ

バタン
裁判長
大丈夫ッスかね
様子を見に
行くッス！
コツ

ん？
コツ
コツ
え!?
コツ
コツ
銃!!?

グッ
ググ

お静かに
レジーナさん!?

お客様の皆様には申し訳ありませんが

あ…あんたは…まさか
…なぜここにいるッス…?

この銀星号は我々が

占拠します

なんで…
こんなことを

どうぞ
中へ
ドンッ
く…!

た…大変なことに
なったッス
――!!
いったい…
どうなってるッスか
このトナリの車両は
食堂車!

あの弁護士
大丈夫ッスかね
…

ガバ

ドカ ドカ

ひぁ
きゃあ!!
なるほどくん
…あれ
あの人は！
ハブリー・
リッチナンデ

チョコはリビングの
ケージのはじに
よくいる

チョコに背を見せ
テレビを観ていると
いつの間にか
こちらの近くに
よってきていて
座っている

かまってほしくて
近くにきたのか!と
なでてやろうと近づく

ダダッと走って
もといた場所に
もどっていく
なぜ近づく!?
どうしてほしい
んだ!?
ダダダ
サッ

この銀星号は
ガガオォォ
私が占拠しました!!

第2話

皆さん私はナーリキン共和国のリッチナンデ家当主ハブリー・リッチナンデ
この銀星号のオーナーです

リ…リッチナンデ…

怖がらせて申し訳なく思います
銃を携えているのは恐怖を与えるのが目的ではない…
これから始めることに対する私の覚悟
そう捉えて頂きたい！

覚悟だと…？

順を追ってお話しします
…まずは…
皆さんにはすべての通信機器を提出して頂きましょう

ん?

それは?

もしもし
トノサマン…
グイッ

もしもし?
あ…いえ
ただのオモチャ
です!
殿

離しなさい!
!

恐怖を与えては
いけないと
言ったはずだ
!
申し訳
ありません

非礼をお詫びします…
は…はあ…

ハプリー・リッチナンデ…

お久しぶりですマダム…
あ…あなたは…

アメリカで…死刑判決が下ったはずでは…

死刑？

そう…私は今から一年前
ある殺人事件で裁判に掛けられました

判決は…
有罪…

じゃあ どうして日本に

この国の 刑務所に収監 されるためですよ

え…
そうか! あなたは日本の 国籍を手に入れた… 今はもう日本人 でしたね

その通り! だから私は日本に 移送されてきたのです
そして空港で脱走して 今この銀星号にいる
長い時間を掛けて 脱走計画を練りましたよ もちろん一人でこんなことは できない…

私には心強い仲間達がいるのです…彼らは全員ナーリキン共和国の者達です
私の無実を信じて脱走から逃走まで全面的に協力してくれた…感謝しています
でも目的は!?
あなたの造ったこの列車に逃げこんでも明日の朝には終着駅に着く!!
そうなればお終いです!!
目的はただ一つ…
再審理です
…再審理!?
一年前の裁判そこで提出された証拠・証言…すべては罠だった
それを立証するために私はここへ来た!
立証…
どうやって…?

今から
始めるのですよ！
…ここで
もう一度！
私の裁判を!!
ドン

えええええええ
ホォォォ

でもここは
走行中の列車です
こんな所で
何ができる…！

この車両には
すべてそろって
いるのですよ
法廷も…
証人も！

なんだって!?

そのために
あなた達を
招待したのです
から…
…

私が今回1号車に
招待したのは全員
あの事件の関係者
だったのです

そうですね…
皆さん

そして
この国の法廷で数々の
奇跡をおこした
ミスター・ナルホドー
！
あなたを
私の弁護士として
招待させて
頂きました

じゃあ…
検事さんは？

…どうやら
オレのこと
らしいな

さよう

アメリカ司法
参謀本部局
ミスター・
サイガ！
アメリカ司法参謀本部局　裁牙 由三郎

カタ。。
ん？

このテーブルから音が…

裁判長!?
どーしてここに!?

先ほどコレを忘れたことに気づきましてね…
でも…こんなことなら気づかなければよかった…

裁判長…？

それは好都合です
裁判長役は本職のあなたにお任せします
ピクッ
ええ!?
…ああ…
はい…

しかし無理矢理裁判をやるなどなんの意味があるんだ!!?
この裁判はすべてある場所に中継されます!
私は…最後に連中に「真実」をつきつけてやりたいのですよ!!

最後…?

銀星号が終着駅に着くのは午前7時…初日の出の時刻です
それまでに「真実」を見つけてもらいたい!!

裁判の結果…やはりあなたが有罪という結論になったら…

その時は受け入れます
…ただし!

そうはなりません
あなた方が
正義をもって
裁いて下されば!
!

フ…
我々の正義に
過ちなどない

……

わかりました
あなたの弁護を
引き受けます

…
感謝します

20分くれ 部屋で
準備をする
!
コツ

わかりました
コッ
コッ
あ…あの
スミマセン
ちょっと食べ過ぎちゃって
おトイレいいですか?
心ゆくまでどうぞ
はい!
バタン
殿
イトノコさん
1号車　桜の間(成歩堂個室)

まずいッス
どーすれば いいッスか…
3号車　イトノコの個室

イトノコさん
ドキィ
おわっ
なっ… なんスか!?

ハッ

イトノコさん!

ア…アンタ! 無事だったッスか
ひそ

ポ

…という わけなの お願い…
なるほどくんを 助けて!!

わかったッス！
自分は３号車ッスから
食堂車はすぐとなり！
アンタ達がいる車両ッス
機関車
１号車
食堂車
（２号車）
３号車
今いる車両ッス

カチャ
今
向かうッス！

今のうちッス
ダ
ダ

ダ
あ…
ダ

ダ
!!
待てないッス
ダ

ま…
待って下さい
!!

く…
チャ

パーン
がっ
ぐ…
うおおお
ガバァ
ぐわあああ
なんスかっ!?
ズバ
?
き…
機関…車?
食堂車は?
食堂車だった
はずッス!!

これより脱獄囚ハブリー・リッチナンデの裁判を開廷します！

大丈夫？
真宵ちゃん

うん
イトノコさんに
伝えてきた

それでは
裁牙検事
冒頭陳述を
お願いします

まず一つ
言っておく

アメリカの裁判は
絶対だ
再審理など
時間の無駄！

もしそうであれば
このような手段を
とる必要もなかった
のですが

あの…
ボク達は事件のこと
何も知らないんですが
…

オレが担当した
裁判ではないが
アメリカ司法参謀
本部局の一員として
重大事件の
データベースを持つ
オレが話そう

一年前
全米通商連合の
年末セレモニー会場にて
事務総長
エンドルー・カネスキー氏
が殺害された

カネスキー氏は
ナーリキン共和国の
経済力を警戒し
アメリカ経済界から
締め出そうとした

被告人ハブリー・
リッチナンデは
それが許せなかった
そして
セレモニーの最中
…
事件は起こった
パン

現場のセレモニー会場だ
ステージ
カネスキー
カ
リッチナンデ
リ
出入口
ここが被害者の立っていた場所

そしてここが発砲があった場所
リッチナンデ
リ

銃声の方向を見ると…
ステージ
カ
カネスキー
そこにいたのは被告人ハブリー・リッチナンデだった
リ
リッチナンデ

近くにいた警官が彼の身柄を拘束身体検査の結果犯行に使用された銃を発見した
発砲されたばかりで銃身は熱く…彼の指紋だけが付着していた

私はあの時
拳銃など持って
いなかった!!
上着のポケットから
被告人の小型拳銃が
発見されたのは
事実だ
ぐ…
…たしかに
被告人の犯行は
充分立証されて
いるようです
当然だ
さすがに
アメリカの法廷で
有罪判決が下された
だけのことはあるな
では弁護人
いかがですか
その拳銃…
疑問の余地が
あります!
そうですよ
リッチナンデさんは
「持ってなかった」
って…

ええ!
大体 会場に拳銃を
持ち込めるワケが
ない!

セレモニーの主賓
だったあなたは
事前の身体検査は
免除されていた
それに

凶器の拳銃は
被告人のモノだ
拳銃の登録番号
がそれを立証
している
5626210
銃砲類携帯登録証
ハブリー・リッチナンデ
5626210

た…たしかに…
私の銃です…
しかし…そう
誰かが
盗み出したんです
私を罠にはめるために

…
その証拠は?

そ…
それは…

うう…
つけいる隙が
全然ないよ…

どうやら
やはり結論は
変わらないようです

ま待って下さい！
その前に証人達の
話を聞かせて下さい!!
バ
ン

やれやれ…
日本人は
往生際が悪い
アンタも
日本人だろ！

一年前も
証言しましたけど
カネスキー氏が
撃たれる直前
スピーチが
途切れたんですよ
何かに戸惑ったようにね
証人 エドガー・ピストン

スピーチが？
どうして
ですか？

お盆ですよお盆
あの時
ボーイのヤツが
派手にお盆を
落としたんですよ
証人 アラン・シリンダー

おぼん…？

パ
次の瞬間
ン

カネスキー氏も思わずそっちを見て…
ガシャアア

たしかに私の目の前でボーイがお盆を落とした
そして銃声がしたんだ…

その銃声はどこから？

…さあ私のいた場所のすぐそばでしたが…

ええ…アタシも近くにいました

ピストン
シ
ピ
リ
シリンダー
リッチナンデ
出入口

あんな大事な瞬間にお盆を落とすとは

まあ…仕方ないですななにしろ…
ケガをしていたから…

ケガ…
ですか？
ボーイのヤツ
右手に包帯を
巻いてましてね
もう結構！
事件とは
無関係だ!!

たしかに！
どうやら証言にも
特に問題ない
ようですな
弁護人

え…あ…

どうやら
夜明けを待たず
再審理は終了
のようだ

ぐ…

なるほどくん

リッチナンデさんはセレモニーの主賓だったそうですね
ええ…

それにしては…なぜこんな会場の隅にいたんですか
?
ああそれは
リ

くだらぬ時間かせぎだ

それはわたくしのためだったのですわ

チク
チク
チク
証人 ジャムヌッテ・パンタベルノ

思い出しますわ
リッチナンデさんはとても紳士でしたのよ

あの時わたくしスピーチを聴いていたのです

マダム
シャンパンをどうぞ

きゃあ！
ガシャ

これはいけない
すぐナプキンを
持ってきましょう

ナプキンは会場の
隅にあるテーブルに
あった
ステージ
カ
パ
リ
出入口
だから
私はあの時
そこにいたのです

その時 会場に
銃声が響いた
…
パ
ええ…
わたくし気絶して
しまいましてねえ…

まったく
客にシャンパンを
かけるとは
超一流ホテルの
ボーイが聞いて
呆れますよ

まあ…
それは仕方
ありませんわ

どういうこと
ですか…?

あのボーイさん
手をケガして
ましたからねえ
包帯をして
ましたのよ…
…右手にねえ

右手に包帯を
巻いた

ボーイ…

それ…
我々も見た
ヤツ…

意味のない
尋問は
これまでだ

異議あり!
ドン
同じ右手の包帯
つまり二人が見たのは
同じボーイだったと
思われます!!

それはまあ…
そうでしょうな

そうなると
このボーイの行動は
不自然です

彼はミセス・
パンタベルノに
シャンパンをかけた
直後…
今度はナプキンを
取りに行った
リッチナンデさんの
目の前でお盆を
落とした!
ボ
パ
リ
シ
ピ
ボ
リ
出入口

あ…

まるで…
リッチナンデさんの
後をつけて移動
したかのように
お盆
シ
ピ
ボ
リ

そして
お盆を落として
会場の注意を
引きつけた次の瞬間
銃声はまさに
その場所で
鳴り響いた…

な…
なんと…

その…
ボーイの名は!?

記録によれば
…
ゲイルだ

あ…
菊の間の
お客様です

どなたか
ゲイルさんを
ご存じの方は
?

そういえば
ディナーの時
一つだけあいた
テーブルがありました

うわあぁあああ
!?

ダダッ
今のは1号車から

ダッ

!!
確認してくるここを動くな

こ…これは
か…火事です
菊の間から煙が…!
バーン
く…
消火器取ってくる
くそ…火事が多い夜だな
ひ…人!?

チョコの好物
干したリンゴ
うすく切って
天日干しにした
リンゴ!

真空パックの
ビニールに入れていて
そこから取り出すのだが
ジーー
チョコは
取り出す所を
ジッと見ている

座ったとたんに
ボクの周りを回り
ブーブーと鳴き
ブー
グル グル
ブー
はやくくれと
さわぎだす

それだけ
好物のリンゴだが
むし…
切りたての
みずみずしいリンゴには
見向きもしない

ダ
ダ
ダ
ダ
ダ

ガ
ラッ

どうしましたか!?
燃えてます!

ダッ

火事!?

ええい!!
ダ
ダ
ダ

第3話

消火器!!

貸せ!!

ブシュウ

ドッ
ナ…ナイフが…
ゲイルさん…
部屋には入るな…
!
もう死んでいる…

現場を確保する
バタッ

い…いったいどうなっているんです!?
ミスター・ゲイルは!?

死んだ…
殺されたみたいです…

なんですって…

なんということだ…誰がやったのだ!?
重要な証人だったのだぞ!!

重要な証人だったから殺された…
でも事実は一つ…
犯人は…この列車の中にいます

本当にごめんなさい…こんなことになるなんて…
3号車　イトノコの個室

そんなことより食堂車はどこへ消えたッスか？

この3号車の前の車両は食堂車だったッス！
き…機関…車？
なぜ機関車になってるッスか!?

ハッ　さっき見た
…ス
人魂…

ア…アンタ達まさか連中の命を…
う…奪った…？

えぇ？

もし！彼らに何かあったら…自分は絶対
アンタを許さないッス!!

違います！私達は誰一人傷つけない！
キングに…リッチナンデ様に誓いました!!

…傷つけない…それが本当なら自分に協力するッス!!

きょ…協力？
いったい何を…？

外部と連絡がとりたいッス!!

ダ…ダメ！日本の警察に知られてはならない！
キングの命令は絶対です!!

じゃあ約束するッス！日本の警察には知らせない！
秘密ッス!!

……

男の約束ッス!!

件名　緊急事態ッス！
走る裁判ッスロ
恩に着るッス!!
現在キングの裁判はある場所に中継されています
その回線を使えば通信は可能です…
よし！
頼むッス…アンタだけが頼りッス!!
ナムアミダブツ
ナムアミダブツ
バ
ン

アメリカ検事局
ヴィー
ヴィー
ん？
メールか…
糸鋸刑事
…？
糸鋸刑事
……
なんだと？

ゴオオオオ

……

とにかくそこをどいて頂きたい！
状況を把握したいのです！

殺人事件では現場の保存は鉄則だ…

私はあのボーイの顔をよく覚えている！すぐに確認しなければ

自分の立場を忘れたか？アンタは脱走中の囚人
現場にイタズラでもされては困る…

…あなたこそ
ご自分の立場を
お忘れのようだ
今この場の
主導権は私が
握っているのです

……

グ

ガチャ

なっ…!?

……
!

あああっ!!!
死体が…
消えた!!

そ…そんな
馬鹿なッ!!

我々は…
ハッキリ見た…
あの死体は
いったい…

えええええええ
ホオォォ

この窓…
開かないよ!

出口は
あのドアだけ
…

ドアの前には
ボク達がいた
死体を
運び出すことは
不可能です!

いったい…
どこへ消えたと
いうのだ!

これっていわゆる
密室殺人ってヤツ?
それはちょっと
違うような…

これは
身分証明書
…

ゲイル・ゲーリック…
GALE
GAELIC
UNITED STATES OF AMERICA

これは…間違いない!あの時のボーイです!
PASSPORT

…あ
この人…!
PASSPORT

菊の間に入った…

うん…一瞬だけどたしかに見たねこの人…

ん!

リックさん!
何か…お手伝いできることがあるかと…

いや…私もすぐ戻る…

…ク…裁判は…
……

一時中断だ

アメリカ検事局　機密情報室

ハブリー・リッチナンデ…か…

この裁判…
検察側の立件方針に
意図的な情報操作の
痕跡がある

担当者は
何者だ？
！

立件戦略総責任者
…裁牙由三郎…
…サイガ…
YUSABURO SAIGA

あいつが…

そこまでだ…
今すぐ検事局長
の執務室に
同行願おう
御剣怜侍

…どうやら
リッチナンデの
裁判記録を
調べられると
困るようだな

いいだろう!
ガタ
私のほうも
局長に尋ねたい
ことがある!!

そうなんですか
…アメリカで

国際的に大きな
事件を中心に
起訴から立件
までの方針を
決める立場だ
オレ自身が法廷に
立つことはない

それが
司法参謀本部局
…ですか

今回は休暇を
とって
久しぶりに
祖国に戻り
この招待を
受けたのだ

でもガッカリだなぁ
アメリカの裁判!
ゲイルさんのこと見落としてんだもん!
真宵ちゃん!

見落としてはいない!
一年前!
事件とは無関係と判断されたのだ!!

でで…でもゲイルさんの包帯!

御剣検事なら絶対気づいてたと思うな!
ミツルギ!?

ええ…友人の検事です
なるほどくんのライバルなんですよ!
ひょい

ライバル…
今の論証では

この目撃証人の証言の矛盾を説明できない!!
あれは高等法院三回生のことだった…
そ…それは…

議論ならすべての可能性を想定すべきだ
読みが浅い…先輩
ガツクッ
があああ

裁牙の名は学生や教授達に知れ渡っていた
模擬裁判で負け知らず法院始まって以来の秀才

異議あり!
!?
ド
あなたはある可能性を見落としています
…なんのことだ
目撃証人がウソをついている可能性です!!
パ
ば…馬鹿な…
新入りが何を…

すべての証言の中でこれだけが浮いている
弁護士の罠と考えるべきです

わ…罠だと？模擬裁判において
そんなのは反則だ!!

フ…議論はすべての可能性を想定すべき…
反則も何もない…
う…ッ！

読みが浅いようですね…
…先輩

本物の才能を見せつけられた…高等法院を卒業したオレは逃げるように日本を去り
アメリカへ渡った…

…あの…
裁牙検事…?
!

…失礼…

リッチナンデ事件の記録閲覧を要請したようだが
…なぜかね?
アメリカ検事局長室

その理由はともかく…あの裁判には
どうも不審な点がある

ざわ
…どういうことだ
ざわ

ざわ
尋問の違和感
不自然な証拠…
巧妙に隠されては
いるが
私には
わかる
信じたくはない
しかしあの裁判の
ウラには組織的な
不正の痕跡が…
ざわ
……
ざわ

ふ…不正
だと?
貴様!
アメリカの司法
を疑う気か!

たしかに…
ハブリー・
リッチナンデの
存在は我が国の
経済にとっては
大きな脅威だ
だからといって
司法の正義が
歪められることは…
決してない!!

ドン
ではなぜ
私はここに
呼ばれたのか！
あんな裁判で
有罪判決が
下されては
リッチナンデは
泣き寝入りでは
ないか！
……
ウィイイ
!?

ドン

こ…
これは…

どうやら彼は泣き寝入りはしない主義のようだ

!

成歩堂!!

ではこれが
糸鋸刑事の
メールにあった
走る法廷
か!!

！

…裁牙？

ヤツは現在
列車を占拠し
裁判を行っている
…
我々に真実を
つきつける
そうだ

…真実
…

カッ
アア
アア

雷がまた近くなってる…

ダメッス！返信がないッス

うむむ御剣検事…
早く…何か情報を…

ゴロ
ゴロ
ゴロ

カッ

ガガ
ガガ
ガガ
ガガ
きゃあ
わわ

ドサ
!?
な…何？

廊下ッスね今の音は…
は…はい…

今の落雷で照明が…
とにかく廊下を確認するッス…

カチャ
ん？

ドアの前に何か…
ゴロ
ゴロ
ゴロ
ゴロ

ドン
きゃあああ
死んでる!!

ハッ

こ…この方…
ゲイル様
アンタの
仲間ッスか？
いえ…

1号車の
お客様です
い…今
食堂車に

あの法廷に
いるはずの！
な…
なんッスとおお

リンゴより好きな
大好物

くるみ

油分が多いので
たまにしかあげられない
しかも小さいかけらだけ

くるみ

プラスチックの容器に
入れている

それでは…ハブリー・リッチナンデの裁判を

再開します!!

第4話

おくかげやま
奥影山
OKUKAGEYAMA
続行は不可能だ…

ゲイル氏は殺害され…

なぜか殺害現場から消え去った…
あああっ!!!
死体が…消えた!!

新たな証言をする者はいない

最後の望みが…
消えた…

なんということだッ…
ドッ

…なんという…

待った!

ッス!

ちょ
ちょっと

ドン

け…刑事…!?

ゲイル・ゲーリックは消え去ったワケじゃないッス!!

なんですって!?
!?

彼は現れたッス…
ガタ
ガタ

ここに!
ガタ
ガタ

ガタ

ドンッ

ゲ…ゲイルさん!?
どうして…!?

!!

!

消えた死体が瞬間移動した？
そんな…ありえないよ

でもついさっき目の前に現れたッス！
天井をブチ破って！

天井!?

そもそも
消えちまったのは
アンタ達のほうッス!!

え?
どういうこと
ですか!?

今自分がいる
3号車につながって
いるのは
機関車ッス!
1号車と食堂車は
どっか行っちまった
ッス!

そ…
そんな…!

アンタ達
どこを走ってるッス?
いやいや…
普通に走って
ますよ…その…
線路を…
あたし達…
消えちゃったの?

まったく…
この旅は不思議なコトばかりッス!
車両は消えるし
死体は落ちてくるし
人魂は
飛んでるし…

ひとだま!?
真宵ちゃんの
専門か…

あたしの
専門は
霊媒!

あれは停電
した時ッス…
個室の窓の外
…ス
闇の中を
赤く燃える炎が
…ふんわりと!

ヒトダマ?
…馬鹿な
だって
見たッス!

闇の中の
赤い炎…
！

ナルホドくん
あたし達も炎
見たよね！
あ…
たしかに
あれなら…

えええ!?
じゃあアンタらも
ヒトダマを！
いえ…
ボク達が
見たのは
…

バースデー
ケーキです

バースデー
ケーキ!?

ああ…

…

20時過ぎ……
この食堂車では誕生パーティが行われたんです
87
Happy Birthday

なんだ?
うわぁなるほどくんおっきいケーキ!ハッピーバースデイだって

すごいローソクの数
87
Happy Birthday

まあスゴイ
おばあ様お誕生日おめでとうございます
87

ありがとうバターデ

おめでとうございます
パチ
パチ
パチ
パチ
ありがとう皆さん…
おかげさまで87歳を迎えることができました
パチ
パチ
パチ
パチ

あらまあ照明まで…ステキな演出
スーーッ
おばあ様ローソクの火を消して下さい

スゥゥゥゥ

フーーッ
ボキ

ボボォ
うわっ
た…大変だ!!
早く!
消火器を!!
ガガガン
うわっ
こ…今度は
何!?
はぁ〜
消えた…

ボォォォォォ

そんなことが…

闇の中で燃える炎…
イトノコさんが見たのはあの炎だったのかも…
ムウ…

バカな！食堂車の火事を3号車から見るなど
ありえん!!

でもイトノコさんが見た人魂があの火事だとすれば

ボク達の車両が消えた謎は説明がつきます!

どういうことだ…

車両は消えたんじゃない!
順番が入れ替わったんだ!

入れ替わった?

鉄道雑誌に書いてました
この路線昔は小さなローカル線で
木材の運搬で栄えた貨物駅のあとが今も残っているそうです

ホォォォ
まず…列車内を停電させて

何が起こるかボク達に見えないようにします
ガバッ
うわわ
パッ
な…なんスか!?
は!?
そして目的のポイントに到着する前に列車のスピードを落とし

機関車の連結と1号車さらに3号車の連結をはずします

そして機関車がポイントを通過した瞬間に…
機関車
1号車

路線を切り替える!
ガコ

次に食堂車が通過した時ふたたび路線を切り替えます
1号車
食堂車
3号車
4号車

列車が…バラバラ…

そしてこの時食堂車では火事が起こっていた

あの人魂…は…

イトノコさんはそれを見たんです

食堂車が切り替え路線を走っているところを！

ボク達の車両が3号車よりも後ろに下がる頃
二つ目のポイントが現れる…

機関車
3号車
4号車
5号車
1号車

そして1号車・食堂車は最後尾になる
5号車
1号車
食堂車

入れ替わっちゃった…

その後銀星号は停車しました

あれは
あなたが
この銀星号に
乗り込むほかに
もう一つの
目的があった
…
いかがですか?

パチ
パチ
パチ
パチ
そう…
はずした連結を
つなぎ直すため
停車する必要が
あった

さすが私の
見こんだ
弁護士です
感服しました

じゃあ…
ホントにやった
ッスか!
その…
とんでもない
入れ替えを!

どうしてそんな
めんどくさい
ことを…?

いずれ
わかります

ボォォォォ

金持ちの
気まぐれ…
思ったとおり
無意味だったな
…
バン

いいえ…
これには重大な
意味がある

…なんだと…

…

…おかげで
…

わかりました
ゲイルさんを
殺害した…
犯人が!!
…犯人
…だと

ほ…
本当ですか!?

…バカな

答えはシンプルです

今…イトノコさんの目の前にある遺体が本物のゲイルさんなら
…当然

ボク達が見たのは
ニセモノだったことに
なる

!

え!

犯人は3号車
…まさに
そこでゲイルさんを
殺害して

遺体を天井に
隠したんです!

こ…ここが殺害現場!?

さっきの落雷!

遺体はあの衝撃で天井から落ちた

それはきっと犯人にとっても思いがけない事故でした

いったい…いつ!この男は殺されたッスか!?

それは…
車両の入れ替えが
行われる「前」
だったと
考えられます

しかし…
ここにはずっと
自分がいたッス！

アンタのトコに
遊びに行ったりも
したッスが…
キケンすぎるッス！

…客車には
誰もいない時間が
あったじゃないですか

…
そうだ！
ディナー
ですよ!!

あ…！
たしかに
ディナーの間なら
誰にも絶対に
見られない…

ならば
1号車で見た
という遺体は…

ニセモノだったんです
その時ゲイルさんは
すでに殺害されて
天井に隠されて
いた!

しかし被害者は
1号車の客です
我々が食事を
している時
食堂車を通って
3号車に行った者は
いませんでした

それでも
ゲイルさんと犯人は
移動したんです!

いったい
…
どうやって?

この銀星号は客車ごとに食事の時間が決まっています
だからその出入りの時間に合わせてまぎれ込めば…

乗客達の目につかずに…
車内を移動することが可能です！

あ…そういえば…
食事が終わった帰り…

…

あなたを見たような…

ほ…ホントですか！

いや…
やはり見なかったような…
うう…
頼りないなぁ…

ナンセンスだな
!

重要なのは「事実」だけだ
食事の前後に被害者が食堂車を通ったこと…

それを立証できる者はいるか?

まあ…いちいち通路でスレ違ったお客さんなんて
覚えてないもんなぁ…
ムウ…自分も覚えてないッス！
ただただ夕食のことを考えてたッス…
…
…まあ…そうだよねあたしもそうだし
…でもこの場合…可能性が示せれば充分なんだ…
…

なぜなら…この犯行が可能だったのは
一人しかいない!!

そ…それは
…いったい…
何者ですか!?
…

それは
あなたです!!

これが
↓
こう

最終話

異議をとなえる
価値もない!
オレはアンタ達と
死体を発見した
すると死体は
消え失せた…
知っているのは
それだけだ

その死体は
ニセモノでした…
いやそもそも
死んですら
いなかった!

被害者の服を着て
死体のフリをしていた
あなたの協力者です
……

死んで…
いなかった…?

あの時 死体を
調べたのは
裁牙検事でした
部屋には
入るな…
!
ボク達が近づく
ことを許さず
現場を保存すると
言って扉を閉めた
現場を
確保する

扉の前で時間稼ぎをしている間に
死体役は被害者の服を脱ぎ

死角となる扉の影に隠れる

脱いだ服はBOXソファーの中に隠したのでしょう
そして

再び扉を開けるとそこに死体はなかったボク達が驚いているスキに…
その人物は扉の影からこっそり出てきたのです

そ…そんな
古典的な！

その協力者とは
…いったい！
それは…

あなたです
リックさん！
あの時　ボク達が
客室に入る前には
いなかったのに

何か…
お手伝いできる
ことがあるかと…
あなたは突然
現れた…

そうなのか
…リック！

なぜだリック！
どうしてそんな
ことを!?
……

どうやら
証言して
頂かなければ
なりません！

証人 リック

リックさん…
話して下さい

…一つ
言っておく…
一時の感情に
流されれば
身を滅ぼす…
それを忘れるな

…！

……
申し訳ありません
…キング…

私は…一年前からアメリカの司法に協力していたのです!!

…愚かな…

なんですって

一年前…だと!?

キングにお仕えする前私はとある犯罪組織の使い走りをしていて人を…撃ってしまったのです
連中はそれを嗅ぎつけて私に取り引きを迫った…

取り引き…
いったい何を!?

罪を見逃すかわりに…
キングの指紋のついた拳銃を手に入れろ…と!

拳銃…
それってまさか!
私は…
言う通りに
した…

その数日後…
あのセレモニーで
カネスキー事務総長が
撃たれ…
キングが逮捕
されたのです…

この私を…
始末するために
あの殺人事件自体が
仕組まれて
いたのか!!

はい…
カネスキーを
撃ったのは
ゲイルでした…

わざとあなたの
そばで発砲し…
キングの身体検査を
した警官が証拠を
捏造したんです
私から盗みだした
拳銃を…
凶器だと偽って
ガシャ

まさか…アメリカ検事局がそんな陰謀を…
どうなんだよアンタ!!

……

申し訳ありません…どうしても言えなくて…

そして今日…あなたは再び協力を命じられた…

裁牙検事に…

はい…あれは今夜我々が列車を占拠し裁判が始まる前…
一年前の私の裏切りをキングに知られたくなければ言う通りに動け…と

いいかげんに
してくれ!!

そこの犯罪者崩れの
裏切り者の言葉など
いくら聞いても
時間の無駄だ

え？

そもそも…
なぜオレがあの
ゲイルという男を
殺す？

オレとあの男には
なんの接点もない
!!

もちろん…そこのうす汚い脱走犯が主張するあやしげな「陰謀」とやらもな!!
……
…ぐ…
ニャ…
そうはいかない!!
!?
み…御剣!?
えええ?
お…おおお!?

久しぶりだな…裁牙

…御剣……
なぜ…貴様が…

え…?知ってるの!?

……

これはハブリー・リッチナンデの裁判記録だ
FILE NO.3
ここにあなたの名前がある!
立件戦略総責任者…裁牙由三郎

せ…責任者…？
あなたが…
…！

どうやらこれでもう「無関係」と逃げることはできないようだ
…きさま…
FILE NO.3

さて…この記録によれば…
FILE NO.3

あなたは一年前一度は決まっていた証人召喚を独断でキャンセルしている
その証人の名は…

ゲイル・ゲーリック…

な…なんだって!?
えええ──

彼が重要な証人だったことは今夜の裁判で明らかだ
なぜあなたはその証人をあえて避けたのか？

一年前の裁判では重要ではないと判断したのだ…

それはつまり…それほどあなたが

無能だったということか
…!!

あるいは…証人として呼んではマズい事情があったか…

その事情とは…まさか…
一年前の裁判で真実が暴かれるのを恐れた…つまり…

陰謀の中心にいたのはあなただった!!
ド
ン
一年前あなたは法廷には立たなかった…しかし
その裏ではリッチナンデ氏を罪に落とすべく手を回していた!!
ゴ
オ
オ
オ
…ぐ…
くくっ あの二人が海を越えて協力…
感動ッス!!

失望したよ
…サイガ

ま…まさか
…

ドン
局長…!

あれ
誰…?

検事局長…
アメリカの司法の
頂点にいる男
です…

我が国の司法は
完全なる正義に
立脚している

サイガ…
キミはそれに
泥を塗った…
極刑に
値する!!

ま…待って下さい!
リッチナンデを
有罪にして
我が国から排除
する!
オレは上層部の
指令に従っただけだ
!!

だから言っている
正義なき指令に
やすやすと従う者は
極刑に値
するとな!!

!!

あなたに指令を
下した
司法参謀本部局長
先ほど口を
割った!

カネスキー事務総長が
邪魔だった通商評議会
と手を組み
あの陰謀を企んだとな
なんだと!?

キサマが
見逃した
ゲイル・ゲーリックは
評議会が雇った
殺し屋だった
!!

こ…
殺し屋!!

そこに正義など
ない！
あるのは
汚い金だけだ

いずれにせよ
あなたは陰謀に
荷担した…
それは
あきらかに
違法だ!!

ぐ
あ
あ
あ
あ
あ

一年前…

あなたは私の敵だと
思っていたが…
どうやら
そうではなかった
ようだ…

ボォォォォォ

話して下さい
…すべて…

発車して
間もなくのことだ

ゲイルが
オレの部屋に
入ってきた
おどろいたよ
ヤツも招待
されていたとは

この一年ずっと
考えていたよ…
例の口止め料…
安すぎたんじゃ
ないかってね…

…オレを
脅すのか…

あれは神の
はからいだった…
あの男の口を
永久に塞ぐチャンス
…そう思った…

自分の
客室で始末するのは
キケンだった
時刻は18時過ぎ…
オレはヤツを3号車に
連れていくことにした
話し合おう
今3号車なら
人はいない

18時過ぎ…
3号車のイトノコさん達の
ディナーの時間だ…
あ…

弁護士の言う通り
食堂車から出入りする
客を利用することで
人の目にとまっても
意識に残ることなく
3号車へ移動した

そして
3号車の客室で
オレはあの男を

始末した…

それ…
自分の部屋ッス

そしてあなたは
その遺体を
天井に隠した

だがまさか…
こんなことになるとは思わなかった

列車が占拠され裁判が始まった

あの男がいないことがわかれば列車を探索され死体が見つかる
なんとかしなければ…

だからあなたは被害者の遺体が目の前で消えるという奇跡を演じた

時間をかせぐためだった…
発見される時火を放つように命令した…オレより先に…

ヤツに近づく者がいないように…な
……

御剣…
キサマのその目が嫌いだった…
その目から逃れるためにアメリカへ渡ったのだ…

……

どこへ逃げたって
自分自身から逃れることはできません

ありがとう御剣！
こんな短い時間に…
……
真実のためだ…
それでは判決を言い渡します!!

無罪

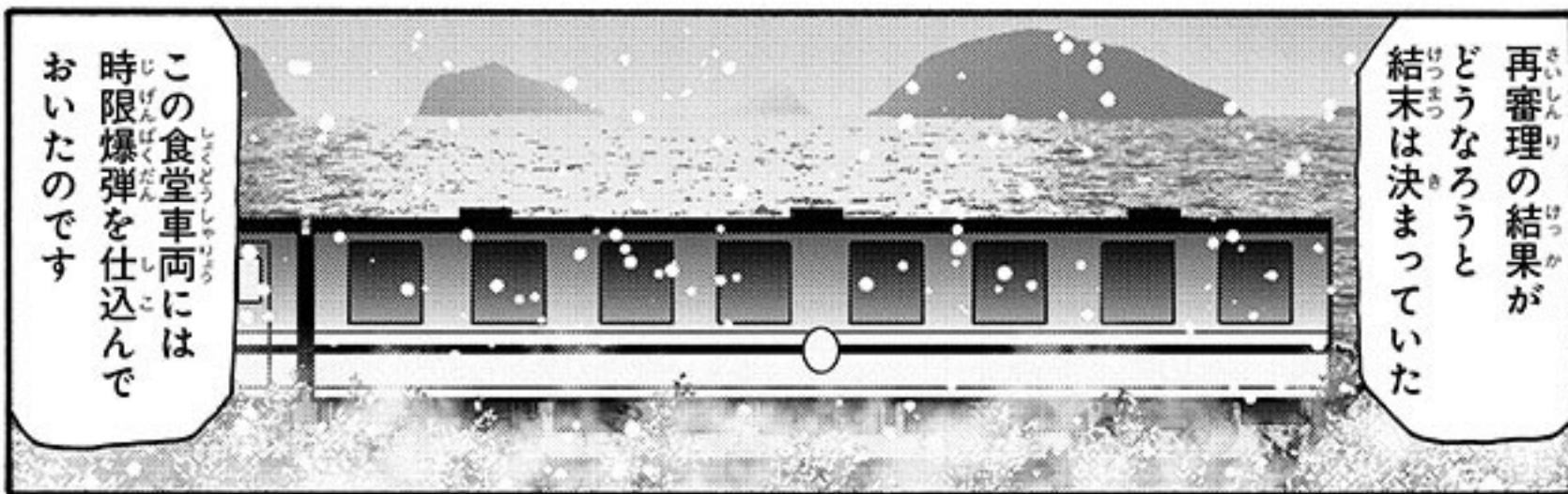
パ
え?
なんだ!?

2:54
みなさん…
今すぐこの車両から
退去したほうがいい
3分後
この車両は爆発で
けし飛びます

ば…
爆発!?

もう私にも
止められない

リッチナンデさん!!

ミスター・ナルホドー
あなたには感謝しています
…しかし
リッチナンデの名を汚した私が生きているワケにはいかないのです

再審理の結果がどうなろうと結末は決まっていた
この食堂車両には時限爆弾を仕込んでおいたのです

そんな…我々も知りませんでした

そうか…だから食堂車両を最後尾に入れ替えたのか
最後に連結をはずし一人で逝くために!!

フ…まったくかないませんねあなた達には
このボタンで連結がはずれます

判決は間違いだったんです!それが立証されたのに…
どうして!

アメリカの正義は絶対だ…何があっても
それだけは変わらん!!
…彼らは決して過ちを認めない…
ドン
異議あり!
ボクはあなたを信じた!!
だからあなたも
ボク達を信じて下さい!!
!

あなたは司法を誤解している

そう…司法に過ちは許されない…だからこそ

間違いは正さなければならない！

申し訳ありませんでしたミスター・リッチナンデ
約束します我々は必ずあなたの裁判をやり直す！

そしてすべてを
お
公表する!!

お…おお
おおおお

あとは…
アメリカの司法に
任せましょう
01:42
爆弾を止めて
下さい…

…申し訳ない…
もう止められ
ない…

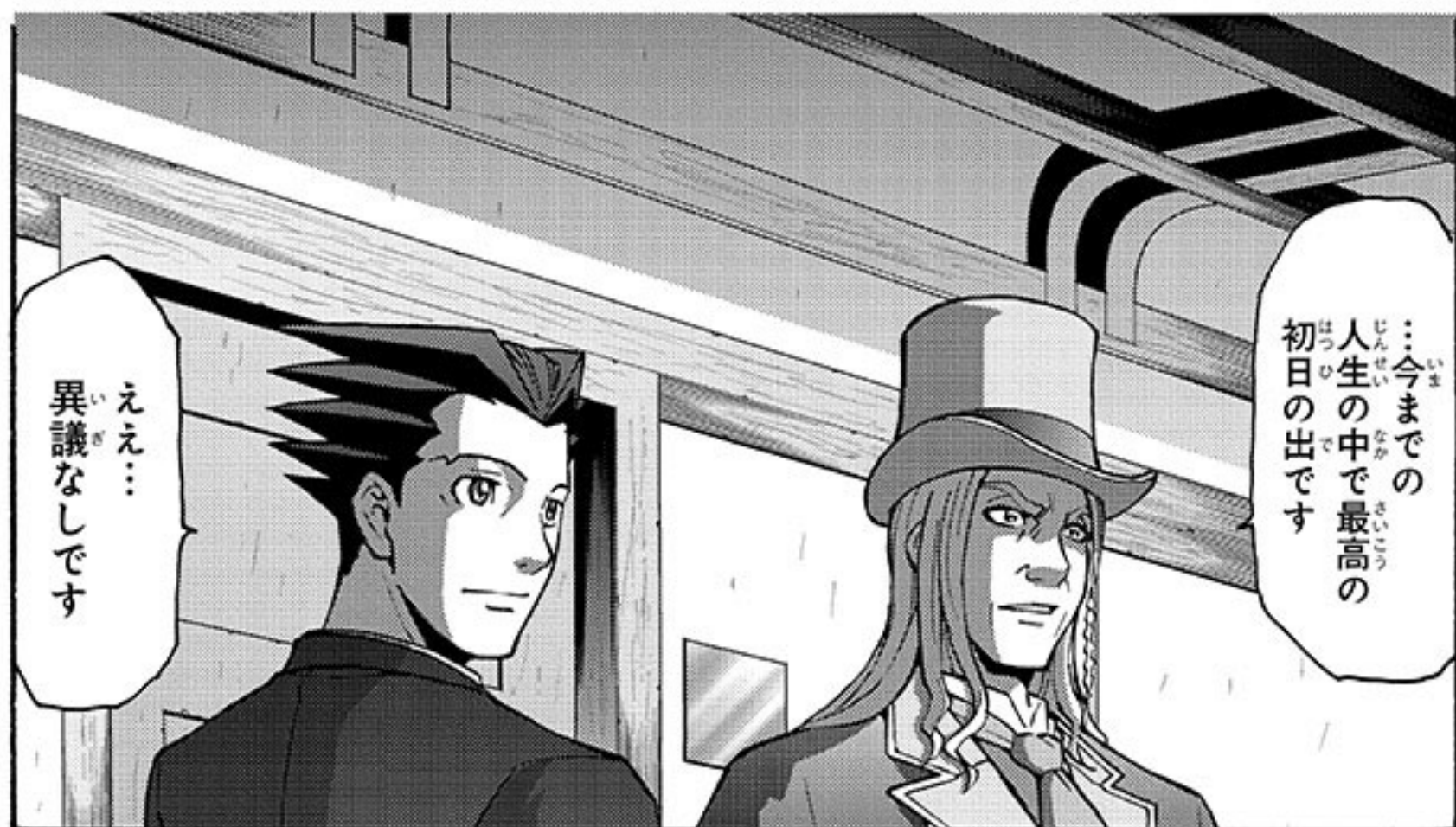
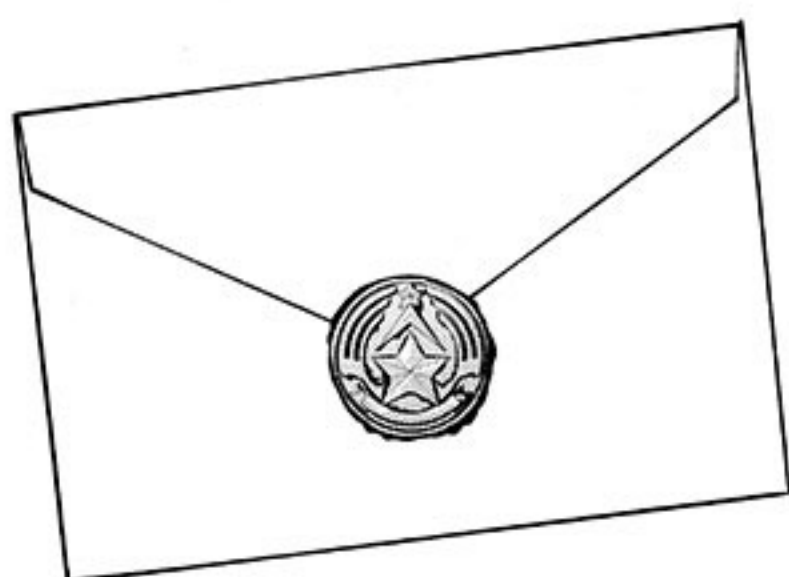
はっ？

なるほどくん
あと一分半だよ
1号車に
移動しよう
リッチナンデさん
早く！
は…はい!!

ホハオォ
ドヮァァァ
なんとか
間に合った…
は…
はい…
なるほどくん
見て見て
初日の出か
なんと
美しい…

…今までの
人生の中で最高の
初日の出です
ええ…
異議なしです

これから
新しい旅の
始まりですね

ありがとう
ミスター・
ナルホドー

STAFF
目黒　公栄

editor
鈴木勇次

design
辻 智美(BANANA GROVE STUDIO)

原作/カプコン
協力・監修/読売テレビ・CloverWorks

ドゴォオオ

ぐわぁ―

あ有罪でござる～!!

特別編
銀星号へのプロローグ

ハァ〜
極楽極楽

はあああ
悪を倒したあと各地の温泉につかるオブギョーサマンいいですなぁ

温泉…ですかぁ…

ゴハンできたよなるほどくん！
成歩堂法律事務所
成歩堂法律事務所

ああありがとうじゃあ頂こうか

ドドン

とうもろこしライスにコーンポタージュ！コーンの天ぷら載せコーンの煮込みと
コーンのお刺身にコーンを添えて！…あ！麻婆コーンのおかわりもあるからたくさんめしあがれ！

このコーン地獄はッ！

なんかイトノコさんが送ってきたのコーン缶詰めを
大量に！
パキッとコーン

お歳暮なのか…
イヤがらせなのか…
パキッとコーン

ーやったッスウー

ああ…この夢のチケットでマ…マコくんを誘って…
イトノコ先輩

あ…ダメッス！自分もぉムリッス！
モジ
モジ
何を一人で暴れているのですかな？

あっ裁判長！

いや実はコレッス!
北の温泉を銀星号で巡る旅
コーンを食べて豪華列車の旅キャンペーン

ほお銀星号…

缶詰め20個でヒトクチ!豪華列車ペアの旅にご招待…
ついにブチ当てたッス!!

おかげで自分ここ数か月…コーンしか食ってないッス…
パキッとコーン

豪華列車…いいですなァ…
え…

い…一緒に行くッス?
あ!有罪でござる

—銀星号の出発まであと10日—

銀星号へのプロローグ（完）

■ジャンプ コミックス■

逆転裁判～その「真実」、異議あり!～逆転特急、北へ

2019年3月9日 第1刷発行

著　者　影山なおゆき

カプコン·読売テレビ·CloverWorks

編　集　株式会社　ホーム社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3丁目29番 共同ビル
電話　東京　03(5211)2651

発行人　北畠輝幸

発行所　株式会社　集英社
〒101-8050 東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
03(3230)6330(編集部)
電話　東京　03(3230)6393(販売部·書店専用)
03(3230)6076(読者係)

製版所　株式会社　コスモグラフィック

印刷所　共同印刷株式会社

ISBN978-4-08-881775-0　C9979　Printed in Japan

■初出／Vジャンプ2018年11月号～2019年3月号掲載分収録
■編集協力／由木デザイン
■カバー、表紙デザイン／辻 智美(バナナグローブスタジオ)